

北イタリア治安情勢通報

イタリア北部観光・出張に際しての注意事項 2

当地における、注意事項についてまとめましたので、参考としてください。

1 コルソ・コモ (ミラノ)

ミラノのコルソ・コモ周辺は、日本のガイドブックや各種サイトでも紹介されている、ミラノでも人気の場所です。ショッピングだけでなく、飲食店も多いため、夜遅くまで賑わっていますが、同所周辺を管轄する警察署によりますと、最近周辺地域では観光客を狙った事件の発生が増加しているようです。また、報道によれば、道を尋ねた観光客に対する強盗事件、バッグや携帯電話のひったくり事件が発生しているようです。当地の警察は、警戒を強めています。暗い場所を1人で歩かないように注意を呼びかけています。これからサマータイムに切り替わり、さらに夜間賑わいを見せられると思われませんが、十分気をつけてください。

2 交通違反(中心地への車両乗り入れ禁止及び進入税等)

イタリアでは、町の中心に入る際に、別途税金を支払う必要がある場合(ミラノ)や、「ZTL (Zona Traffico Limitato)」といって、登録された車しか町の中心に入ることができない場合があります(イタリア各都市)。ゾーンの境界線には標識及びカメラが設置されています。レンタカーで進入した場合、レンタカー会社を通じて反則金の支払い命令が送達されてきます。ナビで町の中心地を指定した場合、こうした制限区域に関する情報までは表示されませんので、各都市に行かれる際には、標識にご留意ください。

3 飲食店で値段にびっくり

イタリアの飲食店では、ステーキや伊勢エビなどについては、グラム単価の標示がなされている場合があります。飲食後に値段を見て驚く場合があります。メニューの標示が小さい場合もありますので、こうした料理を注文される場合は、事前によく確認をしてください。

本通報に関する問い合わせ先

総領事館代表電話：02-6241141 ryojikan@ml.mofa.go.jp (警備班)